



2015年度 JSID's Fellowship SHISEIDO Research Grant(資生堂賞) 受賞者ご紹介

2015年度JSID's Fellowship SHISEIDO Research Grant受賞者2名の先生をご紹介します(五十音順)。

本Award授与式は、日本研究皮膚科学会第40回年次学術大会・総会(岡山)にて開催します(2015年12月11日(金)14:55~15:10、岡山コンベンションセンター RoomA(コンベンションホール))本研究のご成果については、日本研究皮膚科学会年次学術大会にてポスター発表していただく予定です。

ご 芳 名：夏賀 健 先生 / Ken Natsuga, M.D., Ph.D.

ご 所 属：北海道大学病院皮膚科

Department of Dermatology, Hokkaido University
Graduate School of Medicine

研究テーマ：基底膜蛋白による皮膚抗老化の分子メカニズムの解明

Molecular mechanisms of skin anti-aging by epidermal
basement membrane protein



ご 略 歴：2003年 3月 北海道大学医学部医学科卒業

2003年 5月 北海道大学医学部附属病院研修医

2005年 4月 北海道がんセンター皮膚科レジデント

2006年 4月 北海道大学病院皮膚科医員

2007年 4月 北海道大学大学院医学研究科博士課程入学

2010年 3月 北海道大学大学院医学研究科博士課程修了

2010年 9月 英国がん研究基金ケンブリッジ研究所客員研究員

2011年 4月 日本学術振興会海外特別研究員

2012年 9月 北海道大学病院皮膚科助教

受賞のご感想：

この度は、JSID's Fellowship SHISEIDO Research Grant(資生堂賞)を受賞できて大変光栄に存じます。これまで表皮基底膜蛋白の研究は、遺伝性疾患である表皮水疱症や水疱性類天疱瘡をはじめとした自己免疫性表皮下水疱症といった疾患の病態解明を中心に進んできました。今回の受賞テーマでは、より広い視点から皮膚の老化を表皮基底膜蛋白の動態という切り口で解析することが目的です。この研究によって、微力ながら皮膚の科学の進歩に貢献できればと思っております。



2015年度 JSID's Fellowship SHISEIDO Research Grant(資生堂賞) 受賞者ご紹介

ご 芳 名：吉崎 歩先生 / Ayumi Yoshizaki, M.D., Ph.D.

ご 所 属：東京大学大学院皮膚科学

Department of Dermatology, Graduate School of Medicine,
The University of Tokyo



研究テーマ：全身性強皮症における酸化ストレスに対する
生体外誘導性制御性B細胞の役割

The role of ex vivo induced regulatory B cells in oxidative
stress with systemic sclerosis

ご 略 歴：2006年 3月 長崎大学医学部医学科卒業

2006年 4月 長崎大学医学部歯学部附属病院研修医

2008年 4月 長崎大学大学院皮膚病態学分野博士課程入学

2009年 9月 国立病院機構長崎医療センター皮膚科レジデント

2011年 3月 長崎大学大学院皮膚病態学分野博士課程早期修了

2011年 4月 米国デューク大学免疫学教室 post-doctoral associate

2014年 4月 東京大学大学院皮膚科学助教

2015年 3月 東京大学大学院皮膚科学講師

受賞のご感想：

この度は栄えあるJSID's Fellowship SHISEIDO Research Grantを受賞させて頂き誠にありがとうございます御座いました。これまでご指導頂きました先生方、審査に携わられた先生方、そして本賞を設けておられます日本研究皮膚科学会と株式会社資生堂に心より感謝申し上げます。私は難治性疾患である全身性強皮症に関して、主にB細胞を中心とした観点から研究を行って参りました。近年の研究から、B細胞は自己免疫疾患において中心的な役割を果たす可能性が示唆されておりますが、未だ明らかならざる病態が数多く存在しています。今後も引き続き研究を行うことで、病態の解明と新規治療法の開発を目指し、病める人々のため、医学者として尽力する所存でおります。諸先生方におかれましては、これからも忌憚のないご意見とご指導を賜れますよう、何卒お願い申し上げます。